

防災関係機関の女性職員による意見交換会を開催 H30.3.12

くらしで
ミーティング 

- ❑ 南海トラフ地震等、今後予想される災害でのTEC-FORCE活動において、女性職員の派遣拡大も計画されています。
- ❑ 災害現場での女性職員の活動について、防災関係機関の女性による意見交換会を中国地整災害対策室で開催しました。
- ❑ 意見交換会には、陸上自衛隊2名、広島地方気象台1名、広島県3名、広島市消防局1名、BCP認定企業（天野産業(株)）1名、中国地方整備局2名の計10名が参加しました。

★ 意見交換会 ★

■ 意見交換テーマ

- ① 女性が現場で活躍するための課題
- ② 女性が活躍するための提案



KJ法による意見交換



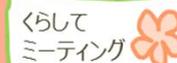
■ 主な意見

- ・更衣室、女性用トイレ、仮眠場所に困る
- ・女性が現場で活躍する前例が少ない ・やる気のある女性には活動のチャンス
- ・事前の参加希望調査をして欲しい ・女性ならではの被災者への声かけも必要

★ ランチミーティング ★



平成29年度 くらしてミーティング総会を開催



- ❑ 女性の感性を活かしたインフラ整備・管理と情報共有を目的に活動している「くらしてミーティング」の平成29年度総会を開催しました。
(中国地整女性技術系職員 37名、外部機関 13名、合計 50名)
- ❑ 第一部では、「中国地方における建設業女性躍進の取組報告」と題して、くらしてミーティングの他にしまね建設産業イメージアップ女子会・なでしこBC連携企業の方に発表して頂きました。
- ❑ 第二部では、会場を2つに分け、中国地整・外部機関との意見交換会及び中国地方整備局女性技官同士の意見交換会を行いました。

《第一部》中国地方における建設業女性躍進の取組報告



■くらしてミーティング

- ・道の駅点検(H29.10～現在)
- ・女性職員講演会(H29.8.2)
- ・けんせつ小町現場見学会(H29.8.23)
- ・国営備北丘陵公園施設点検(H29.10.3)
- ・浜田港安全パトロール (H29.10.24)
- ・育休職員情報交換ワーキング(H29.10.26)
- ・古川施設点検(H29.10.31)
- ・建設技術フォーラムパネル展(H29.11.10～11)
- ・くらしてM、しまね女子会による現場見学会(H29.11.24)
- ・広報(Facebook・HP・カレンダー)

川崎局長
開会挨拶



■なでしこBC連携企業

- ・なでしこパトロール
- ・災害時対応訓練
- ・炊き出し訓練
- ・他機関との意見交換会 等

■しまね建設産業イメージアップ女子会

- ・イメージアップカレンダー・冊子制作
- ・UIターンフェア、企業説明会
- ・交流会 (防災キャンプ等)
- ・小学生や親子を対象としたDIY講座 等



しまね女子会
今川さん



なでしこBC連携企業
古江さん

《第二部》意見交換会

- 会場①：整備局女性職員意見交換会
くらしてミーティングの取組についての意見交換、仕事で困っていることの解決方法などを話し合いました。



- 会場②：整備局・外部機関意見交換会
女性躍進に取り組む他機関の皆さんと、それぞれの設立経緯やメンバーの雰囲気、今後の方針など、ざっくばらんな意見交換を行いました。



《外部機関参加者》

- 鳥取県：鳥取県土木施工管理技士会 2名
- 島根県：しまね建設産業イメージアップ女子会 4名
- 岡山県：なでしこBC連携企業 (天野産業(株)) 1名
- 広島県：広島県技術系女性職員 4名
- 山口県：やまぐち建設産業女性の活躍支援ネットワーク 2名

- ◆ くらしてミーティングとしまね建設産業イメージアップ女子会による共催で、島根県内の土木系女子学生を交えて、松江国道事務所管内の山陰道の現場見学会及び意見交換会を開催しました。
- ◆ 松江工業高等専門学校 of 学生24名、島根大学の学生1名、しまね建設産業イメージアップ女子会のメンバー3名、くらしてミーティングのメンバー4名の総勢32名が参加しました。

現場見学会について



 集合写真 



 整備局の女性技術者が山陰道事業概要を説明 



 現場の女性技術者が工事概要を説明 



 現場見学会の様子 

- 出雲湖陵道路 神西トンネル工事、湖陵多伎道路 久村第2高架橋下部外第2工事、湖陵多伎道路 多伎インター橋下部第2工事にて現場見学を行いました。

意見交換会について

今、やりたいことをやってみてください！



 仕事内容や経験談等を語る戸田建設(株)の堀田氏 



 意見交換会の様子 

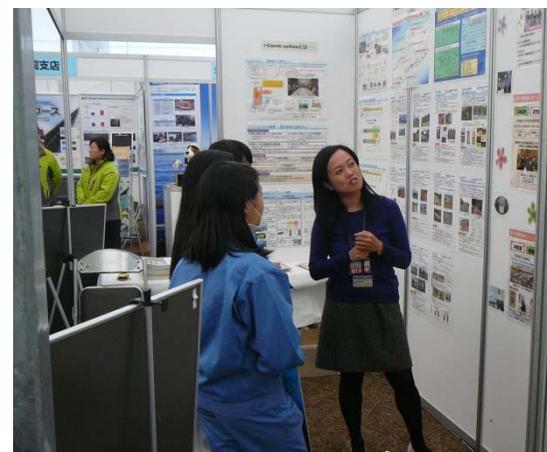
- 出雲湖陵道路 神西トンネル工事の現場で働く戸田建設(株)の堀田氏に、仕事内容や経験談等を講演していただきました。
- くらしてミーティングと、しまね建設産業イメージアップ女子会について、紹介しました。
- その後、3班に分かれて、学生から質問を受けながら、活発な意見交換を行いました。

参加者の声

- 「将来、周りに男性が多い仕事場で働くことに対して不安を抱えていましたが、意見交換会を通して不安が和らぎました。」
- 「様々な現場を見ることができ、また、国や県の公務員や民間といった幅広い職種の方々と、意見交換ができ、貴重な経験となりました。」

- 11月10・11日の2日間に渡り開催された『建設技術フォーラム2017in広島』で、くらしでミーティングの活動を紹介するためパネルを展示しました。
- くらしでミーティングの活動内容等、女性が活躍する職場を目指した取り組み内容について、建設業界の方々や学生等、多くの来場者に紹介し、フォーラムを盛り上げました。

会場の様子



参加者の ご意見・ご感想

- 公務員になりたいと思っているので、参考になった。(工業高校・女性)
- こんなに女性がたくさん働いているとは思わなかった。(工業高校・女性)
- 中国地方整備局が女性の活躍に力を入れているのは聞いたことがある。様々な取組を行っていてすごいと思う。(コンサルタント・女性)
- 建設業をもっと盛り上げて欲しい。(コンサルタント・男性)

古川の河川施設点検を行いました

H29.10.31

～女性目線でインフラ施設をチェック！～



- くらしてミーティングでは、より良いインフラ施設になることを目指して、道の駅や国営公園など特に一般利用者が多い国土交通省所管施設について女性目線でのインフラ施設点検を行っています。
- 平成29年10月31日（火）に太田川河川事務所管内の第一・第二古川の河川施設点検を実施し、管理を行っている大芝出張所に点検結果を報告しました。

●古川とは・・・

『古川せせらぎ河川公園』として、親水性を考慮し整備され、水深が浅く、飛び石や木製の橋もあり、夏には川遊びのため訪れる人も多い河川です。



川遊びの状況（合流点付近）

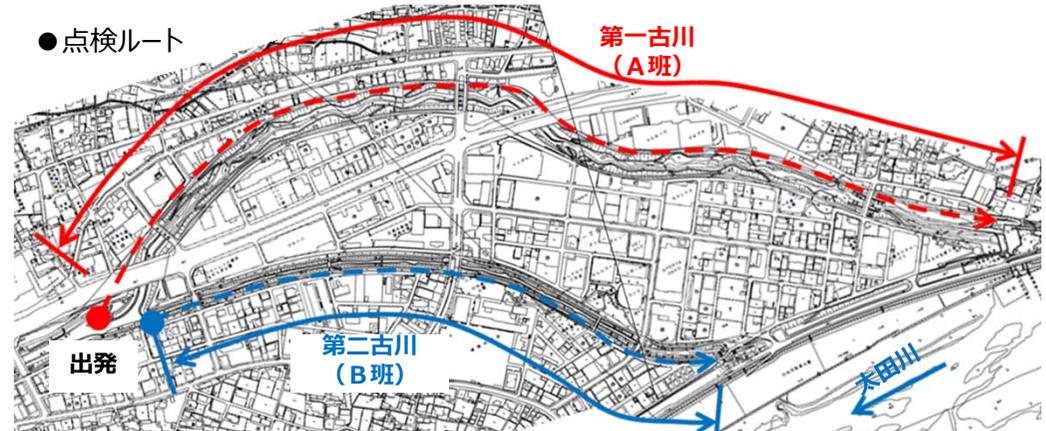


坂路及び木橋の整備状況



『せせらぎの夕べ』開催状況

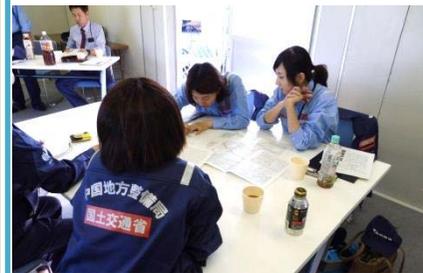
●点検ルート



点検



発表・講評



班ごとに点検結果のまとめ



企画課
山本課長補佐

点検の視点が「母親目線」が多く、子どもを川遊びさせる観点から水際に集中して点検していた点に男性との違いを感じました。



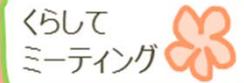
点検結果発表・意見交換

大芝出張所
下瀬出張所長

日常的に点検は行っていますが、公園として人が利用する上で想定される危険に関する報告が多く、新たな視点もありました。出来ることから改善していきます。



第1回育休職員情報交換ワーキングを開催しました H29.10.26



- くらしてミーティングでは、就労継続の取組として、外部講師及び先輩職員の講演会や産学官の意見交換会などを実施していますが、新たな取組として第1回育休職員情報交換ワーキングを育休職員が所属する広島国道事務所で行いました。
- 現在育児休暇中の職員2名、産休が間近に迫っている職員2名を含む女性技官9名が参加しました。



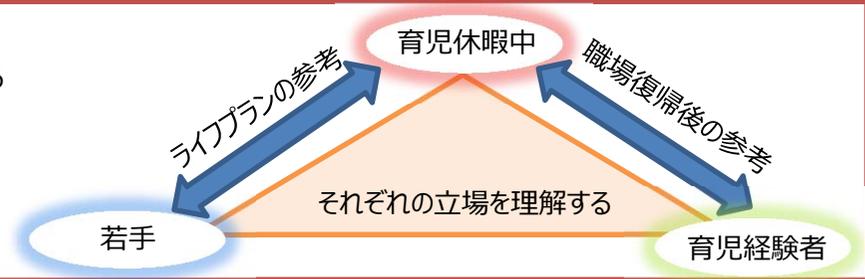
～育休職員情報交換ワーキングの目的～

①育休職員の安心職場復帰

現在育児休暇中の職員に対して、復職後に利用できる様々な制度の説明や所属する職場の状況を話すことによって、職場復帰後の生活をイメージまた計画してもらう。

②若手職員のロールモデルづくりの参考

これから結婚・出産をしていく（かもしれない）若手職員にとって、育児休暇中の職員の話リアルタイムに聞くことによって、ライフプランの参考にしてもらう。



もうすぐ産休に入る職員



制度は色々あるけど本当に使えるのか不安だった。実際使っている方の話を聞いて安心した。

保育園の見つけ方など、貴重な話が聞けた。



司会進行は広国若手職員



育休中の職員は子連れで参加！



復帰後は大変だと思うけど、話を聞いてイメージが湧いた。

普段来ることがない職場に顔を出せて良かった。職員の人達と久しぶりに話せて安心した。

保育園準備のためにも、どの職場に復帰するのか早く知りたい。

子育てしながらの出張所勤務経験者



夜間立会など周りの職員に助けてもらうことはたくさんある！良好な関係を築くことが大事。

災害時に出勤するためには、日頃から家族との連携が必要。警報が出そうなときは毎回ドキドキする。



広国副所長、企画課の方々にも参加頂き「育児が大変な時期があるのはお互い様。もっと周りの人に頼って欲しい。」などご助言頂きました。



企画課から制度の説明



それぞれの立場で話し合い、「様々な家庭環境の人が仕事を続けていくための制度は既に十分ある。仕事をやめずに続けるかどうかは、個人のモチベーションが大きく関わっている。」という話しになりました。そのモチベーション維持のためにも、それぞれの立場を理解し合えたこの情報交換ワーキングは有意義でした。

国営備北丘陵公園で施設点検とガイドマップ案作成を行いました

H29.10.3 ～女性目線でインフラ施設をチェック！～



- くらしてミーティングでは、より良いインフラ施設になることを目指して、道の駅や国営公園など特に一般利用者が多い国土交通省所管施設について女性目線でのインフラ施設点検を行っています。
- 平成29年10月3日（火）に国営備北丘陵公園の点検を行うとともに、リニューアルが予定されている公園ガイドマップについて、くらしてミーティング案を作成しました。

施設点検



上り坂がずっと続くので、車いす・ベビーカーの休憩場所が欲しい。



トイレの照明暗い……。



隠すなら、キレイに隠して！



素晴らしい景色で撮影ポイントなので、電動スクーター立入禁止を目立たせなくてはできないのかな。

点検結果の例

項目	内容
トイレ	照明が暗い
案内板	車いすのマークが目立たない
撮影ポイント	電動スクーターの禁止表示が目立たない
その他	休憩場所が少ない



班別に点検したことを報告。公園課の職員の方々と意見交換。

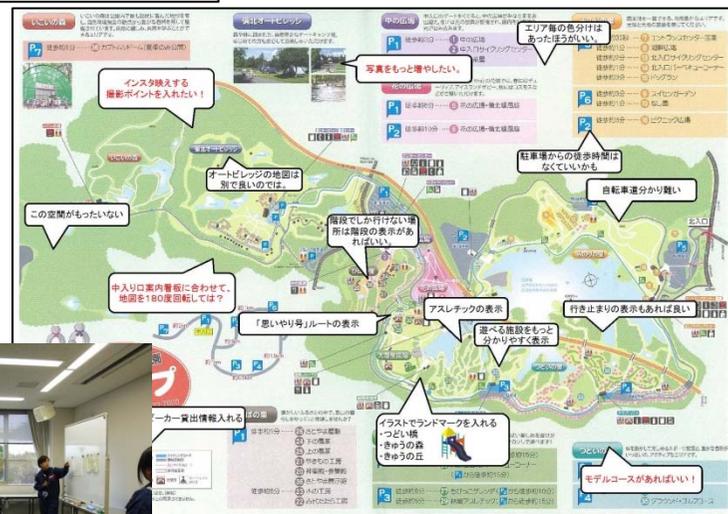
ガイドマップ案作成



現在のガイドマップを見ながら、目的地に到着できるか確認。



園内の案内看板との違いを確認。



各班の気づきを発表。意見をとりまとめ、公園課に改善案を提案。

- 長門俵山道路の工事現場で、女子学生に対し、建設業の仕事内容や魅力、女性も活躍できる建設業への理解を深めるために開催。主催：山口県、共催：（一社）山口県建設業協会、山口河川国道事務所
- 山口県内の高校・高専に通う36名の女子学生、中国地方整備局・山口県庁・建設会社で働く7名の女性技術者が参加。

長門・俵山道路(大寧寺第1トンネル、深川川橋新設)現場を見学



長門・俵山道路大寧寺第1トンネル工事現場

産学官の意見交換会



昼食時には、学生の皆さんと建設会社で働く女性技術者の方々、中国地整・山口県で働く女性技官による意見交換会を行いました。学生の皆さんからは、「育休から仕事に復帰したときは不安ではなかったか。」「今日、実際に現場を見て、規模の大きさに感動した。建設業に携わりたい気持ちが強くなった。」など、たくさんの意見や質問がありました。

マスコミによる取材



マスコミからの関心度も高く、当日はテレビ4社（NHK・テレビ山口・山口朝日放送・KRY山口放送）、新聞3社（山口新聞・毎日新聞・中建日報）の取材を受けました。



トンネル内では、防水シートをスクリーンにして、山口河川国道事務所と戸田建設の方に説明していただきました。



深川川橋新設工事現場



4つの柱

入職促進

就労継続

更なる活躍と
スキルアップ

情報発信

女性職員による講演会

「ロールモデルとなる先輩女性職員の話しも聞きたい」という女性職員の声により企画。約110名参加



講演「ワーママとは。両立とは。」



太田川 正木係長

- 仕事と家庭を両立するための心構えとテクニックを紹介
- 趣味やママ友、地域活動など生活面の楽しさを紹介

参加者の声

「楽しくそして工夫しながら仕事・生活をされているのが良くわかり参考になりました。」

意見交換会

「仕事と生活の調和を図るには」をテーマに事務系及び技術系の女性職員約20名が意見交換



（主な意見）

- 休暇をとりにくい、先に帰りにくい雰囲気がある
- 残業当たり前の雰囲気を変えないと何も変わらない
- 組織として業務分担の見直しを柔軟にやってほしい
- 自分の仕事を「見える化」して周りの人と情報共有することが大切
- ライフステージに併せた配属先を希望

講演「しごととくらし」



港湾空港部 北浦係長

- 子育てしながらの現場監督等嬉しかったことや苦労話を紹介
- 整備局女性職員初の技術士取得まで道のりを紹介

参加者の声

「夫婦で仕事と子育てに奮闘し乗り越えて行く様子がとても素敵に感じました。」